

プログラム

第1日目：12月9日(金)

11:00～11:10 開会の挨拶

11:10～11:50 一般演題1【非実質細胞】

座長：鳥村拓司（大牟田市立病院 院長）

コメンテーター：柿沼 晴（東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科 疾患生理機能解析学分野）

1. TNF α 関連シグナルを介した肝星細胞の活性化調節機構の解析

○柿沼 晴¹⁾、渡壁慶也²⁾、三好正人²⁾、中川美奈²⁾、朝比奈靖浩²⁾

東京医科歯科大学 疾患生理機能解析学分野¹⁾

東京医科歯科大学 消化器内科²⁾

2. 肝星細胞における TGF- β 誘導性アダプター分子の役割

野口雅仁¹⁾、宮内 彩¹⁾、坂木 理²⁾、○金山朱里¹⁾

昭和大学医学部生化学講座¹⁾

昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門²⁾

3. 肝線維化評価を目指したスフェロイド LI90 細胞を用いた線維化誘導、および抑制評価

○石田誠一^{1,2)}

崇城大学 生物生命学部¹⁾

国立医薬品食品衛生研究所²⁾

4. *In silico* による肝星細胞の脱活性化誘導化合物の探索

○柳川享世^{1,2)}、中野泰博^{1,2)}、稲垣 豊^{1,2)}

東海大学大学院 医学系研究科 マトリックス医学生物学センター¹⁾

東海大学医学部 先端医療科学²⁾

座長：清水雅仁（岐阜大学大学院 消化器内科学）

コメンテーター：中尾一彦（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器内科学）

5. 新規肝細胞癌バイオマーカーとしての血清 Protein Kinase C delta (PKC δ) の有用性

○及川恒一、神岡 洋、猿田雅之

東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科

6. Down-regulation of CYGB expression by promoter methylation is associated with hepatocellular carcinoma progression

○Hoang Hai¹⁾、Le Thi Thanh Thuy¹⁾、Minh Phuong Dong¹⁾、Akihiro Tamori¹⁾、Shoji Kubo²⁾、Shigekazu Takemura²⁾、Shogo Tanaka²⁾、Atsushi Hagihara¹⁾、Etsushi Kawamura¹⁾、Sawako Uchida-Kobayashi¹⁾、Masaru Enomoto¹⁾、Norifumi Kawada¹⁾

Osaka Metropolitan University, Graduate School of Medicine, Department of Hepatology¹⁾

Osaka Metropolitan University, Graduate School of Medicine, Department of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery²⁾

7. 肝転移におけるがん細胞—肝類洞内皮細胞相互作用機構の解明

○Huu Hoang Truong¹⁾、松原三佐子^{2,3)}、湯浅秀人⁴⁾、Le Thi Thanh Thuy¹⁾、松原 勤⁴⁾、池田一雄⁴⁾、吉里勝利³⁾、河田則文¹⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学¹⁾

大阪公立大学大学院獣医研究科 細胞分子生物学²⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 合成生物学寄附講座³⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学⁴⁾

8. 肝癌組織における p62 陽性蛋白凝集体形成と Importin α 4 核内蓄積や細胞多核化との相関

○山科俊平、佐久間 聖、佐藤寿史、深田浩大、内山 明、柳沼礼子、福原京子、今 一義、池嶋健一

順天堂大学医学部消化器内科

「肝がんの集学的治療におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の位置づけ」

座長：竹原徹郎（大阪大学大学院医学系研究科・消化器内科学）

演者：黒崎雅之（武蔵野赤十字病院 副院長 消化器科）

共催：中外製薬株式会社

13:55~14:45

一般演題 3【脂肪肝炎】

座長：三浦光一（自治医科大学 消化器内科）

コメンテーター：池嶋健一（順天堂大学医学部 消化器内科）

9. デジタルパノロジーによる線維化パターン解析を用いた ASH・NASH 診断

○福島真典、宮明寿光、三馬 聡、中尾一彦

長崎大学病院 消化器内科

10. NAFLD の病態形成におけるグリシンのインスリン抵抗性改善効果と肝内脂質組成変化

○内山 明、多田昌弘、佐久間 聖、佐藤寿史、森永真紀、深田浩大、柳沼礼子、
福原京子、今 一義、山科俊平、池嶋健一

順天堂大学 医学部 消化器内科

11. Kupffer 細胞機能からみたソナゾイド造影超音波による NASH 病態診断

○西村貴士、飯島尋子

兵庫医科大学 消化器内科学/超音波センター

12. 脂肪肝炎マウスの病態促進における NKT 細胞の役割

○今 一義、内山 明、深田浩大、佐藤寿史、山科俊平、池嶋健一

順天堂大学医学部消化器内科

13. ミトコンドリアストレスを切り口とした NAFLD 病態の解析とアンフィレグリン発現の意義

○長岡克弥、田中靖人

熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学

14:55~15:55

スイーツセミナー 1【肝硬変合併症のマネジメント】

「病態機序から考えた肝性脳症」

座長：河田則文（大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

演者：上野義之（山形大学医学部 内科学第二（消化器内科学）講座）

共催：あすか製薬株式会社

16:05～17:05 特別講演 1

「肝線維症に対する新たな治療戦略と臨床展開」

座長：吉治仁志（奈良県立医科大学 消化器・代謝内科）

演者：稲垣 豊（東海大学大学院 マトリックス医学生物学センター/東海大学医学部 先端医療科学）

17:15～18:15 イブニングセミナー

「C型肝炎診療の最新知見：Post SVR から Elimination まで」

座長：飯島尋子（兵庫医科大学 消化器内科学）

演者：坂本直哉（北海道大学大学院医学研究院 内科学分野 消化器内科学教室）

共催：アッヴィ合同会社

18:15～18:25 次回大会の挨拶

第2日目：12月10日(土)

7:50～8:30

世話人幹事会

8:40～9:40

モーニングセミナー

「肝硬変合併症のトータルマネジメント」

座長：中川勇人（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

演者：中西裕之（武蔵野赤十字病院 消化器科）

共催：大塚製薬株式会社

9:50～11:00

若手研究者セッション 1

座長：中本伸宏（慶應義塾大学医学部消化器内科）

日浅陽一（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）

コメンテーター：寺井崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野）

基調講演：肝星細胞研究：今昔

池田一雄

大阪公立大学医学研究科機能細胞形態学

14. アルコール性肝障害マウスにおけるビタミンDの動態と肝線維化への影響

○芝本彰彦、鍛治孝祐、藤本優樹、西村典久、浪崎 正、赤羽たけみ、吉治仁志
奈良県立医科大学 消化器内科学講座

15. NASH モデルラットにおける pemafibrate の腸管脂質代謝および肝線維化抑制効果

○岡田正也¹⁾、花山雅一²⁾、山本安則³⁾、日浅陽一¹⁾

愛媛大学医学部大学院 消化器・内分泌・代謝内科学¹⁾

松山市民病院 消化器内科²⁾

愛媛大学医学部附属病院 光学医療診療部³⁾

16. 門脈圧亢進症によるインスリン分泌能への影響

○今村良樹、廣岡昌史、吉田 理、阿部雅則、日浅陽一

愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学

17. 肝細胞膜による肝星細胞活性化抑制作用

○井上喜来々¹⁾、松原三佐子^{2,3)}、松原 勤⁴⁾、宇留島隼人⁴⁾、湯浅秀人⁴⁾、
大黒敦子⁴⁾、池田一雄⁴⁾、吉里勝利³⁾、鈴木孝幸⁵⁾、河田則文¹⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学研究室¹⁾

大阪公立大学大学院獣医研究科 細胞分子生物学教室²⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 合成生物学寄附講座³⁾

大阪公立大学大学院医学研究科 機能細胞形態学講座⁴⁾

大阪公立大学大学院理学研究科 発生生物学研究室⁵⁾

18. 癌遺伝子誘導性肝癌発生マウスモデルを用いた *in vivo* DYRK2 遺伝子導入による肝癌抑制効果の検討

○神岡 洋、及川恒一、猿田雅之

東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科

19. Comparative Proteomic Analysis of Extracellular Vesicles Associated With Lipotoxicity

○中尾康彦、福島真典、三馬 聡、宮明寿光、中尾一彦

長崎大学病院 消化器内科

11:10~12:10

若手研究者セッション 2

座長：及川恒一（東京慈恵会医科大学・消化器肝臓内科）

土屋淳紀（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野）

コメンテーター：日野啓輔（社会医療法人同仁会 周南記念病院）

20. 脂肪性肝炎モデルにおける胆管結紮による肝線維化及び炎症細胞の評価

○山下晃司、末次 淳、清水雅仁

岐阜大学大学院医学系研究科消化器内科学分野

21. 肝線維症回復過程におけるマトリックス結合小胞（MBV）の発現動態

○佐藤寿史¹⁾、池嶋健一¹⁾、Gavin E. Arteel²⁾

順天堂大学医学部消化器内科¹⁾

University of Pittsburgh²⁾

22. うっ血性肝障害における肝類洞内皮細胞の役割

○加藤聖也、疋田隼人、竹原徹郎

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

23. 電子顕微鏡を用いた肝類洞壁構成細胞の三次元的構造解析

○湯浅秀人¹⁾、太田啓介²⁾、大黒敦子¹⁾、宇留島隼人¹⁾、松原 勤¹⁾、池田一雄¹⁾

大阪公立大学医学研究科・機能細胞形態学¹⁾

久留米大学医学部先端イメージング研究センター²⁾

24. プロバイオティクスによるマウス NASH および NASH 発癌の抑制

○バトエルデネ オユンジャルガル、三浦光一

自治医科大学消化器内科

25. 先天性心疾患術後に発症した類洞壁のびまん性線維化を背景とした肝細胞癌の 1 例

○春日良介¹⁾、谷木信仁¹⁾、中代幸江¹⁾、田淵貴也¹⁾、野口二三枝¹⁾、山高果林¹⁾、
森川 麗¹⁾、楮 柏松¹⁾、中本伸宏¹⁾、松田紘典²⁾、尾島英知²⁾、阿部雄太³⁾、
北郷 実³⁾、坂元亨宇²⁾、北川雄光³⁾、金井隆典¹⁾

慶應義塾大学医学部 内科（消化器）¹⁾

慶應義塾大学医学部 病理学²⁾

慶應義塾大学医学部 外科学教室³⁾

12:20~13:20 ランチョンセミナー 2

「C 型慢性肝疾患治療の Up to Date」

座長：田中靖人（熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野 消化器内科学講座）

演者：疋田隼人（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

13:30~14:10 一般演題 4【線維化】

座長：山科俊平（順天堂大学医学部 消化器内科）

コメンテーター：松原三佐子（大阪公立大学獣医学研究科）

26. 中鎖脂肪酸による肝線維化改善効果の可能性

○坂木 理¹⁾、野口雅仁²⁾、宮内 彩²⁾、金山朱里²⁾、吉田 仁¹⁾

昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門¹⁾

昭和大学医学部生化学講座²⁾

27. 門脈圧亢進症下では大腸菌の外膜小胞は肝硬変での更なる炎症・線維化増悪に 関与する

○土屋淳紀、夏井一輝、寺井崇二

新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野

28. 血漿カリクレイン依存的な TGF- β 1 活性化を阻害したノックインマウスを用いた肝線維化機構の解析

○古谷 裕、屋中香織、松浦知和

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座

29. 慢性肝疾患における TGF β 3 の作用に関する検討

○阿部寛幸¹⁾、Yong Ook Kim²⁾、Detlef Schuppan²⁾、寺井崇二¹⁾

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野¹⁾

ヨハネスグーテンベルク大学 トランスレーショナル免疫学研究所²⁾

14:20～15:20 スイーツセミナー 2

座長：持田 智（埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科）

共催：エーザイ株式会社

Lenvatinib が塞栓術後の癌微小環境中の免疫状態に与える影響 ～Rat 肝癌モデルによる検討～

演者：上嶋英介（神戸大学大学院医学研究科 放射線医学分野）

肝細胞癌に対する集学的治療～Lenvatinib + TACE 併用療法の実際～

演者：恵莊裕嗣（京都大学医学部附属病院 消化器内科）

15:30～16:30 特別講演 2

「肝臓の炎症、再生のメカニズムと iPS 細胞を使った肝硬変治療薬の開発」

座長：河田則文（大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

演者：宮島 篤（東京大学・定量生命科学研究所）

16:30～16:50 総会・研究奨励賞表彰

16:50～17:00 閉会の挨拶